



Subaru

男声合唱団

ニュースNo.396

'13. 01. 09



蠟梅 (ろうばい)

1. 17檀美知生リサイタルコンサートのチケットなど現況

あけましておめでとうございます。ことしもよろしく願いいたします。

おかげさまで、1. 17檀美知生リサイタルコンサートのチケットはほぼ完売いたしました。

ご協力ありがとうございます。

檀・村嶋 240枚

アモーレ・支援 95枚

昴(入金・確約) 90枚

当日券予測 10枚

合計 435枚

この数字は当日入場率8.5割でちょうどスクリーンが見える席が満席です。

観客にいい環境で見える良心的な売り方にしたいと思いますので、これで打ち止めとしたいと思います。

昴のみなさんには確約、確定の入金はお願いします。

なお、出演される方は1枚以上とっていましたが、それは結構です。現在お持ちのチケットは13日リハーサルに返却ください。

出演者もまだ不明の方もありますが、30名以上の方が出演希望され、盛況になりそうです。

年末と昨日もアモーレの練習でいい仕上がりになっています。13日の最終リハーサルには暗譜で張り切って来てください。

ご協力ありがとうございました

檀美知生 村嶋由紀子

「名古屋・南京友好都市 35 周年記念音楽会」に参加して

新年 1 月 5 日の「名古屋-南京友好都市 3 5 周年記念音楽会」は現地名古屋在住の中国の音楽家、留学生や、ゾウれっしゃなどの音楽団体および全国紫金草合唱団がこもごも出演、和やかな中に「南京大虐殺はなかったとの河村妄言」への怒りと領土問題で両都市、両国関係が冷え込む中、「こういう時こそ」日中友好は民間同士の「不忘歴史面向未来」の行動からと、大勢参加の打ち上げを含めて、熱のこもった友情にあふれた良い会になった。

紫金草合唱団は宮城 1、東京 26、府中 7、金沢 19、関西 21、奈良 16、広島 3 と、全国から馳せ参じた計 9 0 名を超えるステージ一杯の合唱団。私を含む少数を除いて、1 2 章の大曲全部を暗譜して常日頃歌いこんでいる人たちばかり。安藤由布樹指揮者の熱のこもった指揮にあわせて完成度の高い心のこもった演奏が出来たと思う。

藤後名誉団長は虐殺に抗議する中国人の叫び、千秋団長は兵士のナレーションとソロ、田中牧子さんは少女のソロを立派に演奏した(母親のソロは金沢の山野下さん)さらに本並指揮者は客席と一緒に合唱した「平和の花紫金草」の指揮をした。立ち見も出た 3 5 0 席満席の聴衆の多くは「紫金草物語」を初めて聞く人たちだったが、大きな感動を呼び起こし、最後の拍手は鳴りやまず、やがて、久しぶりに聞く一拍子の手拍子となった。

早速名古屋の世話役からお礼のメールが届いたが、中日新聞が写真入りで、また、朝日新聞にも報道された切り抜きが添付されていた。

昨年暮の「南京大虐殺 75 周年記念式典」の南京訪問時に一緒した人たちとは間なしの再会、金沢からの村上凜子さん(学生時代の小生の一年先輩)とは久しぶりの再会。

紫金草合唱団はいざとなったら遠方から皆、手弁当で駆けつけるから偉い。なぜか名古屋には紫金草合唱団は無いが、今回の名古屋初演は、いい刺激になったことと思う。ちなみに今回大勢参加の金沢紫金草合唱団は村上凜子さんなどの呼びかけで最初は 3、4 人から出発したとのこと。

関西は「関西紫金草合唱団」と「奈良紫金草合唱団」が藤後名誉団長や本並指揮者の肝いりで大勢の団員をかかえ、全国の活動展開の中心的な役割をしている。今回の昴からの兼団参加は、藤後名誉団長、本並指揮者、千秋団長をはじめ、1 0 名。「紫金草物語」という、贖罪・鎮魂・平和の合唱構成曲を持ち、それを全国ネットで広めているような団体は少なく、それだけに良心を持ち平和を希求する人たちにとって、このネットは貴重な財産だと言える。私も新年を期して一角に加えてもらい、出来るだけ活動に参加して行きたい。

B S 三村千晴

(詳しい記事と写真は「昴HP」リンクの「関西紫金草合唱団HP」および「紫金草ネットワーク」をご覧ください)